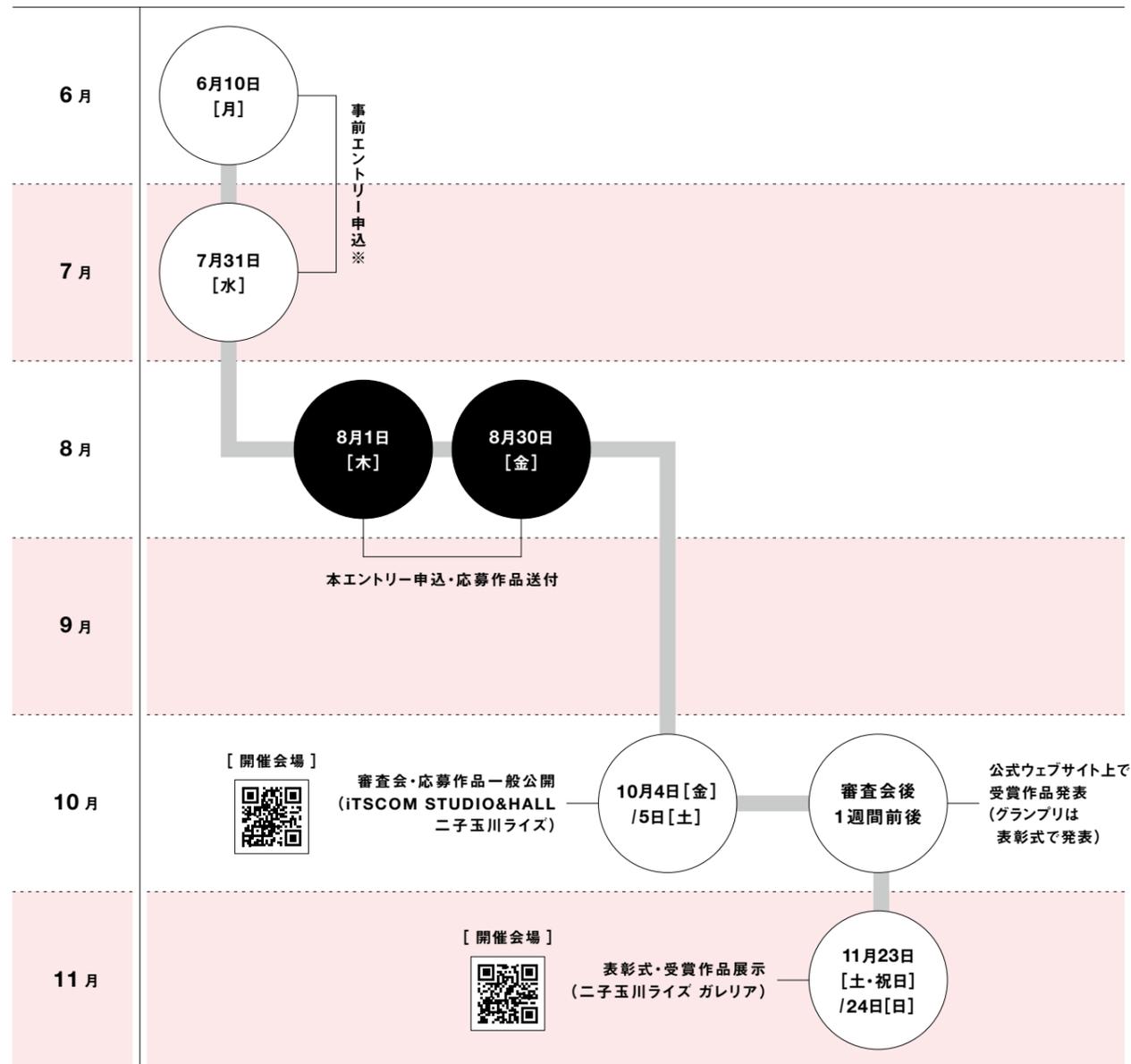


SCHEDULE

[スケジュール]

2019



※作品応募予定の方は必ず事前エントリーをしてください。



JAPAN LEATHER AWARD 2019

エントリーお申し込み・お問い合わせは…

一般社団法人 日本皮革産業連合会 (JLIA)
Japan Leather Award 2019 事務局

〒113-0031 東京都文京区根津1-1-19 9F (株式会社 ザッツコーポレーション内)
tel.03-3827-1991 fax.03-3827-1995

Twitter ▶ @leatheraward
Facebook ▶ <https://www.facebook.com/leatheraward>
Web Site ▶ <http://award.jlia.or.jp/2019/>



※パンフレット掲載内容は、変更になる場合があります。

GUIDE FOR RECRUITING WORKS

Japan Leather Award 2019

作品募集の
ご案内

CATEGORY

- FOOTWEAR
- BAG
- SMALL LEATHER GOODS
- FREE
- STUDENT



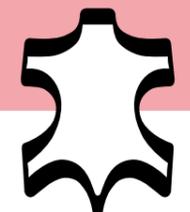
CONTENTS

- APPLICATION PROCESS
- APPLICATION REQUIREMENTS
- REVIEW METHOD
- JURY MEMBER
- EXHIBITION
- LEATHER CRAFTSMAN MEETING
- AWARDS CEREMONY
- AFTER WINNING PR
- WINNER'S PR
- 2018 WINNER REPORT

ベスト
デザイン
ザ
賞
賞

商品力・技術力を評価

新しいトレンドを評価



Japan Leather Award 2019

12年目を迎え、今年も二子玉川ライズで審査会を開催!

思わずほしくなるベストデザイン作品(商品力・技術力のある作品)またはインパクト大のフューチャーデザイン作品(コンセプトの新しい作品)をお送りください。※1

10月4日(金)には全応募作品を展示して審査会を開催。※2

審査終了後には作品応募者を招いて交流会を行います。※3

すべての審査員、多数の業界関係者が参加する交流会は、年々話題を呼んでいます。

※1…学生部門を除く ※2…10月4日(金)／5日(土)、全応募作品を一般公開 ※3…応募者と同伴者1名をご招待

APPLICATION PROCESS

【応募プロセス】

Step 1	事前エントリー申込 6月10日(月)～7月31日(水)	公式ウェブサイトのエントリーフォームまたは 申込用紙のFAX送信により申し込み ※申込用紙は公式ウェブサイトからダウンロードできます
Step 2	本エントリー申込・応募作品送付 8月1日(木)～8月30日(金)	公式ウェブサイトのエントリーフォームから申し込み。 応募作品を事務局宛に送付
Step 3	審査会 10月4日(金)	全応募作品を展示し、審査員11名の協議によって各賞、 グランプリを選出。審査終了後には交流会を開催 ※全応募作品の一般公開は10月5日(土)まで
Step 4	受賞作品発表 審査会後1週間前後	グランプリ以外の各賞を公式ウェブサイト上で発表
Step 5	受賞作品以外の作品返却 10月下旬	審査会開催後、受賞作品以外の作品を応募者に返却 ※期間中、応募作品の一時返却はできませんので、予めご了承のうえ ご応募ください。
Step 6	表彰式 11月23日(土・祝日)	グランプリ受賞作品を発表。各賞受賞者を表彰し、 受賞作品を11月24日(日)まで展示

APPLICATION REQUIREMENTS

【応募要項】

1 部門

- フットウェア部門 ・ バッグ部門※1 ・ 小物部門※2 ・ フリー部門※3
これら4部門については、応募時にカテゴリ(ベストデザイン作品/フューチャーデザイン作品)を選んでいただきます(ベストデザイン:商品力・技術力のある作品/フューチャーデザイン:コンセプトの新しい作品)。

・学生部門※4

- ※1…ポーチ、ポシェット、サコッシュなどを含む。
- ※2…財布・小銭入れ、名刺入れ、カードケース、キーホルダー、ペンケースなど。
- ※3…ウェア、ベルト、手袋、アクセサリ、生活雑貨、インテリア、その他(フットウェア部門、バッグ部門、小物部門に該当しないもの)。
- ※4…高等学校、専門学校、大学などの学生だけが応募できます。

2 応募資格

- 年齢、性別、国籍、プロ、アマ不問。
- グループでの申し込み可(メンバー全員の同意を得たうえで代表者を定め、代表者名で応募してください)。
- 日本国内に在住の方。

3 応募条件

- 国産のなめし革またはエキゾチックレザー(ワシントン条約に基づき正しく輸入された革)を作品表面積の60%以上に使用した作品であること。
- コンセプトやデザインなどは個人またはグループのオリジナルのものであり、国内事業者または個人によって製造(縫製など)された作品であること。
- 個人またはグループでの応募は、各部門1点までです。ただし、応募部門の数に制限はありません。

- ※…同じ作品を複数部門にまたがって応募することはできません。
- ※…同じ型で色違いの作品を複数応募することもできません。

4 応募方法

【事前エントリー】
応募期間中に公式ウェブサイトのエントリーフォームからお申し込みいただくか、申込用紙に必要事項を記入のうえ、事務局宛にFAXでお申し込みください。申込用紙は公式ウェブサイトからダウンロードできます。

【本エントリー(作品応募)】

事前エントリーお申し込み時にIDとパスワードをお送りします。8月1日(木)以降、公式ウェブサイトのエントリーフォームにログインして、本エントリーの登録を行ってください。本エントリーの登録が完了したら、受付完了メールを印刷したものと一緒に、応募作品を事務局宛に8月30日(金)必着でお送りください。

※…FAXで事前エントリーをお申し込みいただいた場合、本エントリー申込用紙に登録内容を記入したものを同梱いただいても結構です。申込用紙は公式ウェブサイトからダウンロードできます。

【その他】

- 作品説明用のカード(ハガキサイズ150mm×100mm、ハガキの厚さまで、両面使用可)を1枚だけ作品に添付できます。添付を希望される方は、本エントリー時にお申し込みのうえ、作品送付時に同梱してください。
- 受賞作品は11月23日(土・祝)／24日(日)の両日、二子玉川ライズ ガレリアにて展示を行います。
- 受賞作品の展示期間中、会場内で受賞作品などを販売することが可能です。
- ※…一般社団法人日本皮革産業連合会(JLIA)は、この販売には一切関与しません。

5 各賞と審査基準

各賞 ※5	対象	受賞作品数	審査基準	賞金・副賞
デザイン賞	フットウェア部門/バッグ部門/小物部門/フリー部門	各部門1作品 /計4作品	商品力・技術力に優れた作品	賞金10万円 /トロフィー /賞状/受賞作品紹介小冊子掲載
フューチャーデザイン賞	フットウェア部門/バッグ部門/小物部門/フリー部門	各部門1作品 /計4作品	コンセプトの新しい作品	賞金10万円 /トロフィー /賞状/受賞作品紹介小冊子掲載
最優秀学生部門	学生部門	1作品	新奇性※6/ 発展性のある作品	賞金10万円 /トロフィー /賞状/受賞作品紹介小冊子掲載
グランプリ	各部門のベストデザイン賞、フューチャーデザイン賞、学生部門最優秀受賞の9作品	1作品	9賞の中で最も優れている作品	賞金30万円 ※7/トロフィー/賞状/受賞作品紹介小冊子掲載/副賞※8
審査員賞	全応募作品	審査員1人1作品ずつ、計11作品	受賞作品以外で選出した優秀作品	賞状/受賞作品紹介小冊子掲載

- ※5…審査の結果、各賞で「該当なし」とする場合があります。
- ※6…新奇性=目新しいさま、物珍しいさま
- ※7…グランプリは各賞の中から選出されるので、賞金は実質40万円になります。
- ※8…副賞は、人気YouTuberの動画へのコラ出演になります。

【注意事項】

- 応募作品の審査会場での展示は、付属品を除いた作品本体と作品説明用のカードのみとなります。
- 展示に使用する什器は事務局が準備します。オリジナル什器は使用できません。
- ご応募いただいた作品は、審査員が実際に手に取って審査を行いますので、傷や汚れがつく場合がございます。予めご了承のうえご応募ください。
- 応募作品は、事務局到着後、事務局用意の箱に入れ替えて保管します。到着時に使用されていた梱包資材は廃棄します。

REVIEW METHOD

【 審査方法 】

審査員11名の審査と協議により、全応募作品の中から各賞とグランプリを決定します。

④ 審査会

- 【 会場 】 ITSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ
東京都世田谷区玉川 1-14-1
- 【 開催日 】 10月4日(金)10:00~20:00
*交流会17:00~19:30
- 【 審査員 】 長濱雅彦審査員長をはじめ、10名の審査員

※各賞は審査後1週間前後に公式ウェブサイトで発表します。
 グランプリは11月23日(土・祝日)、
 二子玉川ライズ ガレリアにて開催する表彰式で発表します。
 ※グランプリ、各賞の受賞作品を表彰式会場にて展示します。
 ※開催時間は変更する場合があります。



Japan Leather Award 2018
審査会の様子



ITSCOM STUDIO & HALL
二子玉川ライズ

一般公開

JURY MEMBER

【 審査員 】

④ 審査員長



長濱 雅彦

東京藝術大学美術学部教授
 /機能・設計研究室/専門
 はプロダクトデザイン。日
 経デザイン記者を経て長濱
 デザインオフィス設立。グ
 ッドデザイン賞、KSP賞、
 イエローペンシルなど受賞
 多数。近年は次世代の生活
 支援ロボットのデザイン研
 究などを行っている。



伊藤 瞳

編集者。ファッションウ
 エブマガジン「Fragments」
 ファウンダー。フリーのエ
 ディター・ライターとして、
 書籍、雑誌、ウェブのほか、
 ファッションブランドやア
 ーティストのPRなども手
 がける。



有働 幸司

「ファクトタム」デザイナ
 ー。1989年東京モード学
 園入学。1992年(株)BE
 AMS入社。2004年独立。
 現在、モード学園デザイン
 学科、ビジネス学科、スタ
 イリスト学科の特別講師を
 務める。



中山 路子

「ミュベール」デザイナー。
 服飾の学校を卒業後某ア
 レルメーカーに就職。20
 13年よりグランマをミュ
 ーズにしたジュエリーブ
 ランド「グランマティック」
 のディレクションを手掛け
 る。



橋本 太郎

ノーノイエス(株)代表
 取締役兼デザイナー。ジャ
 パンレザーアワード、MI
 PELパノラマアワードなど
 でグランプリを受賞。海外
 50店舗、国内100店舗以上
 の商品取り扱い実績がある。

④ 審査員(あいうえお順)



阿部 浩

レガール(株)代表取締役。
 (株)ベイクルーズを退社
 後、フリーランスのコンサル
 タントへ。レガール(株)
 を設立し、マーチャンダイ
 ザーとプロモーションを専
 門に手掛ける。



鎌倉 泰子

フリーランスのバイヤー・
 ライター。ESMODPARIS
 メンズデザイン科を卒業後
 帰国。服飾雑誌全般を扱う
 アッシュ・ペー・フランス
 (株)に入社。ショップス
 タッフ、ディレクターを経
 て幅広く活躍中。



矢口 真弓

PR・アドバイザー。ピギ
 グループでVMD、販売促
 進、プレス業務を担当後、
 2000年に独立。現在は、
 イタリアブランドや、国内
 バッグブランド「トフ&ロ
 ードストーン」のPRとし
 て活躍中。



天津 憂

「エーディグリーファー
 レンハイト」デザイナー。デ
 ザイナーを経てNew York
 へ。アメリカ最大のコンペ
 Gen Artで2年連続グラン
 プリ受賞。2016年Hanae
 Moriのクリエイティブディ
 レクターに就任。



佐藤 直人

「NAOTOSATOH」デザイ
 ナー。1990年文化服装学院
 卒業。2010年Japan Leath
 er Award 2010 グランプリ
 受賞。現在日本の世界的な
 デザイナーズブランドのパ
 ック企画アドバイザーも手
 掛ける。



吉田 けえな

ライター、マーケティング
 ディレクター、コンサルタ
 ント。NYを拠点に全米や
 欧州の商業施設やショップ
 のリサーチ、バイイングな
 どを行う。帰国後、デザイ
 ンイベントの立ち上げプロ
 ジェクトなどに携わる。

EXHIBITION

【 応募作品一般公開 】

10月4日(金)／5日(土)の両日、全応募作品を審査会場にて一般公開します。
 来場された一般の方から気に入った作品へのコメントをいただきます。
 いただいたコメントは後日、作品応募者にお届けします。



1: ITSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズにて全応募作品を展示。二子玉川に買い物に訪れるお客
 さまが来場し、コメントを残されていきます。2: 2018年の会場風景。3: 会場内には、革の基礎知識
 に関するパネルや革サンプルが展示されます。

LEATHER CRAFTSMAN MEETING

【 交流会 】

業界内外の交流をより深める場として、懇親の場を兼ねた交流会を開催。
 参加者のプロフィールブックを配布するとともに、
 PRのためのインフォメーションスペースなどもご用意する予定です。

※交流会は、10月4日(金)のみ開催。
 ※詳細については、後日、作品応募者にご連絡します。

革を愛する
こぶしを繋ぐ



1: 出品者が自身の作品やブランドについてプレゼンテーションする時間が設けられています。2: な
 かなか出会う機会の少ないクリエイター同士、横の繋がりが会場で生まれています。3: 制作者同士が
 作品を鑑賞しながら談笑できるのも交流会ならではの。

AWARDS CEREMONY

[表彰式]

各賞の受賞者、関係者を招いて、二子玉川ライズ ガレリアにて表彰式を開催。グランプリは表彰式当日に発表します。また、表彰式後、受賞者にはワークショップなど消費者と接する場を提供します。

[会場] 二子玉川ライズ ガレリア
東京都世田谷区玉川 2-21-1
[開催日] 11月23日(土・祝日) 14:00~

※開催時間は変更する場合があります。



2019年
11月23日
[土・祝日]

Japan Leather Award 2018表彰式の様子

2018 WINNER REPORT

[2018年受賞作品]

今年はおなが!

フットウェア部門
ベストデザイン賞

吉田卓巳さん

▶ 個人

「Adapt」

多様な足型に対応できるように伸縮性を持たせた革靴。個人の足の形状を記憶してくれるベジタブルタンニンレザーをベースに、コードバン、ディアスキンなど足の特性、動きに必要な強度に合わせて、何種類もの革を使用した。ピスポークとも違う、まったく新しいオリジナルサイズ感を実現させた。

2018年
グランプリ



2018年表彰式の様子

AFTER WINNING PR

[受賞後のPR]

①

受賞作品展示会

受賞作品は、二子玉川ライズ ガレリアにて展示を行います。また会場内にて、受賞者による制作実演やワークショップ、靴磨きの実演、レザーケア相談を行います。

[会場] 二子玉川ライズ ガレリア 東京都世田谷区玉川 2-21-1
[開催日] 11月23日(土・祝日) / 24日(日)の両日11:00~17:00

※開催時間は変更する場合があります。



2019年
11月23日
[土・祝日]
24日[日]

Japan Leather Award 2018 受賞作品展示の様子

②

受賞作品紹介小冊子

受賞者および受賞作品をまとめた小冊子を作成。展示イベントで配布するほか、各受賞者にもプロモーション用として提供。



2018年版の小冊子

WINNER'S PR

[グランプリ受賞者のPR]

① 靴磨き芸人・奥野氏による
グランプリ作品紹介映像作成

グランプリ受賞者には、副賞として人気YouTuberの動画へのコラボ出演で作品を存分に紹介していただきます。情報を一気に拡散する動画ならではのPR。

奥野 奏氏

1990年生まれ チャンネル登録者81,000人、再生回数約1,000万回を誇る人気YouTuber。主に靴磨き関連の動画を投稿しており、動画本数も200本にのぼる。靴磨きの腕はさることながら、トーク力や靴磨きに対する分析力により、日本一わかりやすい靴磨き動画として多くの支持を受けている。

〈奥野氏のYouTubeチャンネル〉
登録者数：81,000人 / 動画掲載：約200本 / 総再生回数：約1,000万回



バッグ部門

フューチャーデザイン賞

宗形直輝さん

▶ MUNACHO!!!

「Non-Euclidean-GERM」

一枚の革を図面に従いレーザーカッターで切り抜き制作したバッグ。デジタル化された図面により遠隔地で全く同じものを作れるというコンセプト。籠細工のようなデザインは、非ユークリッド幾何学の考え方とパラメトリックデザインにより構成。



フットウェア部門

フューチャーデザイン賞

廣瀬友和さん

▶ 個人

「弾性力応用半編上靴」

“西洋にはスニーカーという、履けば弾むように歩ける靴がある”という噂を聞いた鎖国中の日本の革靴メーカーが想像で作ったというコンセプト。底革を折り畳むように配した強靱なね構造に、衝撃吸収と弾性力による推進力を創作。

バッグ部門

ベストデザイン賞

三谷忠史さん

▶ 有限会社エムディオフィス

「NUDE BAG」

スケッチや図面、PCなどを収納するためのプレゼンテーションケース。本来バッグの内部にあるべき芯材を、外側にフレームとしてむき出しで配置。その結果、不意に落としてしまったときの衝撃吸収バンパーとしての役割も担う。



ウェア部門

フューチャーデザイン賞

小森 匠さん

▶ Masksmith

「"Stitch"」

ウェットフォーミングを用いて、額部や頬の自然なカーブを表現した革製マスク。ピエロをモチーフに、型を粘土彫刻で一から作り上げた。純白革を使って白塗りを表現し、髪にはビビッドオレンジのナイロンを用いて制作。

フリー部門

フューチャーデザイン賞

平光明佳さん

▶ 個人

「自然冷却を目指した猪鹿蝶なストラップが伸びたバッグ」

北海道のエゾシカ革のほか、アルミとトウモロコシの外皮を用いて、ラジエーターのような構造に配し、放射熱や気化熱による冷却作用を期待している(効果検証中)。このバッグを誰でも、どこでも作れるようにすることが最終目標。



学生部門

最優秀賞

川嶋愛さん

▶ 兵庫県立姫路工業高等学校

「クリアベリーアラモード」

グリム童話のひとつ「ヘンゼルとグレーテル」に出てくるお菓子の家をモチーフにプリンにラズベリーチョコレパートがかかっているイメージで制作。まるで溶けているかのような滑らかな曲線はきれいにコバ処理され、甘い匂いで心が満たされそう。

フリー部門

ベストデザイン賞

中山智介さん

▶ 銀職庵水主

「カワノケンダマ」

革をより身近にしたいという思いから、子どもも大人も楽しめるようにと作られた革製けん玉。牛革の床革を積み革にして制作。実際に使って遊べるよう真鍮の芯材を入れ、革にはシェラック樹脂を用いた含浸・硬化処理を2度加えた。



ウェア部門

特別賞

小池文枝さん

▶ ヒノホ

「葉っぱのバスケース」

自然のモチーフをより実用的なものにと作ったバスケース。ICカードを入れ、駅やコンビニで「葉っぱでお金を払う」イメージ。虫食いの跡や変色、葉の縁のギザギザや張り巡らされた葉脈など、リアルなディテールが美しい。